

札幌地区バスケットボール協会 U15 部会石狩地区

新型コロナウイルス感染症対応に関わる

大会開催におけるガイドライン

(観戦者用)

2021年7月26日 改訂

【1】本ガイドラインについて

本ガイドラインについては、大会の開催に向けて、部活動に所属する選手・保護者および指導者に推奨する手順となります。ただ、新型コロナウイルス感染症については、現在100%予防する手立てがありません。その特性を理解し、感染を予防する行動を取りながら、できる範囲で活動を再開することとなります。その範囲を本ガイドラインで示し、選手の安全や怪我の防止につなげることを目的とします。また、夏場の大会については、感染症対策と並行して熱中症対策への取り組みを強化する必要もあります。

またこのガイドラインの根拠となる資料については、以下の通りです。これらをもとに札幌地区バスケットボール協会U15部会石狩地区が中心となって、独自に作られたガイドラインが本ガイドラインとなります。

- 日本スポーツ協会：令和2年5月14日通知『スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン』
- 文部科学省：令和2年5月15日通知『新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた学校教育活動等の実施における「学びの保障」の方向性について』
- 文部科学省：令和2年5月22日通知『学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～』
- 日本バスケットボール協会：令和2年6月8日通知『バスケットボール活動再開に向けたガイドライン』
- 日本バスケットボール協会：令和2年9月10日通知『バスケットボール活動再開に向けたガイドライン第2版』
- 石狩管内中学校体育連盟：令和2年6月19日通知『運動系部活動に係わる対外試合・大会等の開催に当たってのガイドライン』
- 北海道バスケットボール協会：令和2年7月10日通知『バスケットボール活動再開に向けたガイドライン』
- 日本バスケットボール協会：令和3年1月20日通知『JBAバスケットボール事業・活動実施ガイドライン（手引き）第3版』
- 石狩管内中学校体育連盟：令和3年4月23日『大会実施上のCOVID-19感染拡大予防ガイドライン』

【陽性者・濃厚接触者・体調不良者が出た場合の考え方について】

最も大切にしなければならないことは、バスケットボール活動によって「集団感染(クラスター)、感染拡大を起こさないこと・誹謗中傷を生み出さないこと」です。

◆バスケットボール活動を行って良いのは「感染していない者」が大前提です。バスケットボール活動では、感染している者がいる中では感染対策を行っても感染しないようにすることは大変困難です。

◆大きな症状が見られなくてもウイルスに感染している可能性があり、軽い風邪の症状を見逃さないことが大切です。熱中症と風邪の症状、感染症状は似ています。従って体調がおかしいと感じたら「積極的に休むこと」です。

◆指導者・選手は練習を休むことに抵抗がある方もいるかもしれません。しかし、現在はこれまでの状況とは異なる状況にあることを受け入れてください。集団感染が発生すればより大きな支障が出ます。従って「やりたくとも辛抱すること」を指導者が選手に伝え、チーム全体の理解を促してください。

◆大会前だけでなく日常的にチーム内に感染対策責任者（担当者をおき、選手スタッフの健康チェックのみならず、選手スタッフのご家族の健康状況に変化がないかについても情報収集を心がけ、チーム内でクラスターが発生しないように注意を払ってください。

◆活動の停止や大会参加への自粛が行われる場合、このことに対してチーム内、チーム関係者、保護者等の間で誹謗中傷が起こることがあってはなりません。事前にこの対応についてチーム内・関係者・保護者等と共通認識を持つ機会を作ってください。

【参加チームに陽性者、濃厚接触者、体調不良者が判明した場合の対応について】

(石狩管内中学校体育連盟大会実施上の COVID-19 感染拡大予防ガイドラインと JBA バスケットボール事業・活動実施ガイドライン(手引き) 第3版記載の対応を基準とする)

- 大会中止に至る状況に該当した場合、大会中でも急遽中止せざるを得ない場合がある。
- 主催者は、出場チームに陽性者が発生した場合、陽性者が発生した疑いがある場合、または出場チームに十分な回復期間が確保されない場合はチームに対して出場辞退を勧告し、または出場資格を取り消すことができる。
- 主催者は、大会中に出場チーム(対戦相手チームの場合もある)に濃厚接触者や感染疑いが生じた場合、37.5度以上の発熱者および COVID-19 を考慮する症状を有する者が生じた場合は、出場辞退を勧告し、または出場資格を取り消すことができる。
- 主催者は、対戦済の相手(敗退したチーム)に感染疑いが発生した場合、勝利して次戦がある当該チームに対して棄権を指示(勧告)できる。

※石狩管内中学校体育連盟大会実施上の COVID-19 感染拡大予防ガイドラインより
大会2週間の間に、下記の症状がひとつでも見られた場合は医療機関を受診し、医師等から大会参加についての許可が出た場合は、大会への出場を認めることとする。

なお、医師等から大会参加についての許可が出なかった場合は、大会に出場することはできない。

- ・平熱を超える発熱
- ・咳やのどの痛みなどの風邪症状
- ・全身のだるさ、息苦しさ
- ・味覚や嗅覚の症状
- ・同居家族の上記症状

【2】大会観戦者におけるガイドライン

1. 事前の確認について

- 無観客での大会実施を基本とする。ただし、距離を確保した応援場所が確保できる会場では、各学校1名の観戦を認める。
- 撮影した写真や動画を SNS に掲載したり、LIVE 配信するなど、許可なく個人情報を流出させることはしない。
- 過去2週間以内に発熱や感冒症状で受診や服薬等をした方は入場を控えること
- 当日、検温し発熱がないことを確認すること。また、体調がよくない場合(例:咳・咽頭痛・倦怠感などの症状がある場合)も入場を控えること。
- 『感染防止チェックリスト』を事前に配布し、大会当日の会場入場時に本部へ提出する。チェックシートの提出がない保護者は、施設に入場させることはできない。また、異常がある場合は会場施設には入れることなく、帰宅させる等の措置を取ること。
- 『大会利用者名簿』を作成し提出する。
- 会場に持ち込む機器等の消毒・除菌を徹底すること。
- 協力を得られない観戦者には、他の参加者の安全を確保する等の観点から、退場を求めたり、観戦チームの大会参加を取り消したりする可能性がある。

2. 施設内での応援について

<全体を通して>

- 必ずマスクを着用する。
- 施設内での飲食は、原則禁止とする。

<会場入りについて>

- 移動に伴う交通手段において、感染防止を徹底すること。
- 会場に入る前に大会運営者または会場責任者による検温を行う。発熱が確認された場合、会場に入ることはできない。
- 試合時間によって設定された時間に会場に入ること。すぐに本部へ感染防止チェックリストを提出し、ネームプレートを受け取ること。
- 施設に勝手に入ったり、出たりすることはできない。
- 玄関に設置されている手指用のアルコール消毒を全員が行うこと。

<応援について>

- 決められた応援場所で応援を行うこと。
- 観戦・応援中は、感染防止のため、次の行為を禁止する。
 - ・声を出しての応援、指笛
 - ・メガホンの使用
 - ・手拍子
 - ・タオルマフラー、フラッグを振るもしくは回す
 - ・太鼓などの鳴り物
 - ・ハイタッチ、肩組み
- LIVE 配信は認めない。

<試合終了後について>

- 試合終了後は、本部へネームプレートを返却し、速やかに退場すること。
- 次の試合までの待機場所は、施設にはないので、外や車で待機をすること。
- 次の試合の時に会場に入る際も、同じ要領で動くこと。

<その他>

- 会場のごみ箱を使用せず、ごみは持ち帰ること。
- 原則、選手との接触はできない。できるだけ接触しないように保護者の入れ替えや入場時間の調整を行っているので、運営に協力すること。
- その他、感染防止策について、会場で定められた遵守事項や指示に従うこと。